

# 図書室通信



社会教育センター図書室  
☎ 28・5449

**休館** 資料整理のため、10月31日(火)は、図書室をお休みします

## ゆめっ子のおはなし会

ボランティアグループによる楽しいおはなし会を開催します。ぜひ親子そろってご参加ください。

- ▶ **とき** 10月21日(土) 午後1時30分から
- ▶ **ところ** 社会教育センター幼児遊戯室
- ▶ **対象** 小学校低学年、幼児

## 絵本の森

ボランティアグループによる大型紙芝居や絵本の読み聞かせを行います。ぜひ親子そろってご参加ください。

- ▶ **とき** 11月4日(土) 午前10時30分から
- ▶ **ところ** 社会教育センター幼児遊戯室
- ▶ **対象** 小学校低学年、幼児

## 2023年・第77回読書週間の開催について

10月27日(金)から11月9日(木)は読書週間です。読書週間は、読書の楽しさを伝え、全ての世代の人たちに本に親しみきっかけをつくっていただきたいという考えに基づいています。

図書室では様々な本を取り揃えていますので、是非足をお運びいただき、読書の世界に触れてください。

## 除籍した図書を無償でお譲りします

- ▶ **とき** 10月1日(日)から11月10日(金)まで
- ▶ **ところ** 社会教育センター図書室
- ▶ **対象者** 町内に在住・在勤の方
- ▶ **譲渡冊数** 個人は1人10冊まで。団体は1団体100冊まで。

## 新刊

### 児童書

#### おかえり、フク

鈴木 びんこ 絵

北川 チハル 作 (佼成出版社)

岐阜県の山里に住む夫婦が、国の天然記念物のニホンカモシカの赤ちゃんを保護した。フクと名付け、1年後に山へ帰す約束で育てるが…。やがて来る別れを前にフクを見守った夫婦の、実話をもとにした絵本。



### 一般書

#### イラク水滸伝

高野 秀行 著 (文藝春秋)

「水滸伝」さながら権力に抗うアウトローや迫害されたマイノリティが逃げ込むイラクの謎の巨大湿地帯「アワール」とは？ “現代最後のカオス”に挑んだノンフィクション。



### 一般書

#### 天災ものがたり

門井 慶喜 著 (講談社)

我々の祖先は、巨大な自然災害にいかにか立ち向かい、生き抜いてきたのか…。武田信玄が、日本近世の防災上の出発点となった堤防を造るまでを描く「一国の国主」など全6篇を収録する。



### 一般書

#### あわいに開かれて

小野 正嗣 著 (毎日新聞出版)

記憶よ、きみはよく道の半ばで姿をくまますが、ときに思いもよらぬものを連れてくる。現実と虚構のはざまに産み落とされた詩情あふれる掌編小説集。



焼けるように暑かった夏が終わり、過ぎやすい日が増えてきた。広報10月号の特集では、暑さに負けず夏をさらに熱く盛り上げた豊山町の子どもたちの2つの企画について取り上げさせていただきます▼「子ども記者プロジェクト」では、小学生記者たちが自ら取材先を決め、企業などを取材し、壁新聞を作成した。成果発表では、多くの大人たちを前に堂々と発表した。子ども議会では、子ども議員たちが町長たちに聞きたい質問を自ら考え、役場4階の議場で子ども議会を運営した。本場の議場での発表に臆することなく自分の考えを話す姿には感心するばかりだった▼どちらの企画も、子どもたちが自ら学び、考え、意見を発信することで、これからの豊山町を担う人材になれるようにという思いを込めスタートした事業である。事業が成功できたのも、忙しい中子どもたちを送り届けてくれた保護者の方、取材を引き受けてくれた企業の方、議会や質問の仕方を教えてくれた議員の方、そしてなにより、夏休みでゆっくりしたいという気持ちの中、壁新聞や議会の質問を何度も役場にきて頑張った小学生たちのおかげだと思う▼来年も、子どもたちが主役の熱い夏を大人総出で盛り上げたい。

## 編集後記